I-O DATA

イーサーネットコンバーター WN-AG/C かんたんセットアップガイド Mac OS Xの場合

本製品を使用して、無線アクセスポイントと無線通信できるまでのセットアップ方法を説明します。

151464-01

1 無線アクセスポイントを設定する

本製品の設定を行う前に、本製品と無線接続するアクセスポイントの設定を行い、[SSID]と[暗号化]の設定をご確認ください。
本製品の設定時に必要となります。
設定方法は、無線アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。

参考

弊社製無線アクセスポイント「WN-AG/A」「WN-APG/A」と通信する場合

弊社製無線アクセスポイント「WN-AG/A」「WN-APG/A」と通信する場合は、本製品に設定用パソコンを接続せずに設定することができます。
ただし、以下の環境が必要となります。

●ネットワーク上にDHCPサーバー(ブロードバンドルーターなど)が存在し、無線アクセスポイント「WN-AG/A」「WN-APG/A」のIPアドレスが[DHCPから自動取得]に設定されていること。

【無線設定コピー機能】

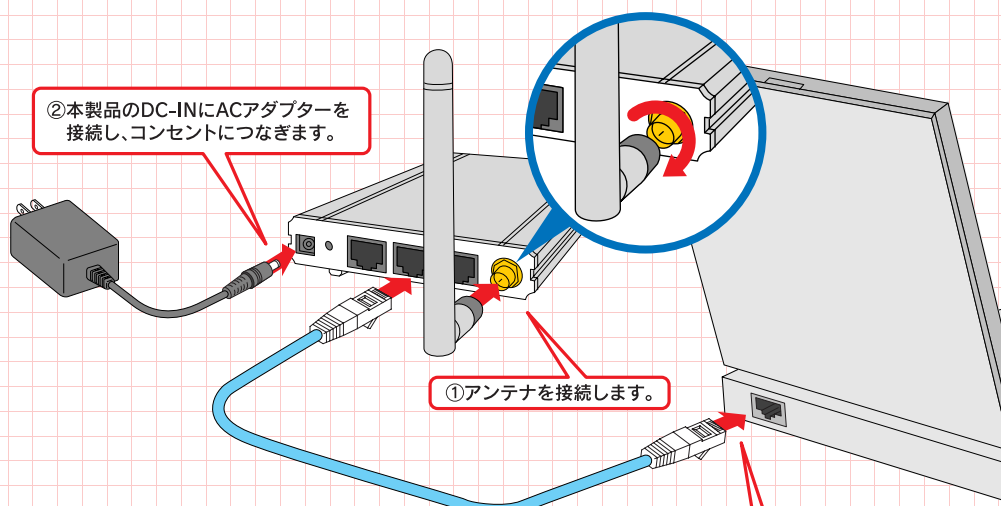
①本製品「WN-AG/C」と、すでに無線設定を完了した無線アクセスポイント「WN-AG/A」「WN-APG/A」に接続されているLANケーブルを取り外します。

②本製品と無線アクセスポイントそれぞれにACアダプターを接続し電源を入れます。

③それぞれの[POWER]ランプが点灯してから、1分以上経過したら、本製品と無線アクセスポイントのLANポートをLANケーブルで接続します。

④それぞれのLANランプが点灯していることを確認し、本製品のリセットスイッチをシャーペンの先などで3秒間押します。(7秒以上押さないでください。)
⇒無線アクセスポイントの設定が、本製品にコピーされます。

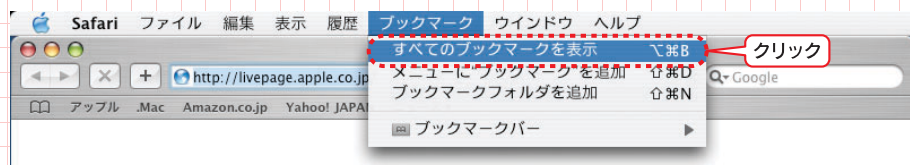
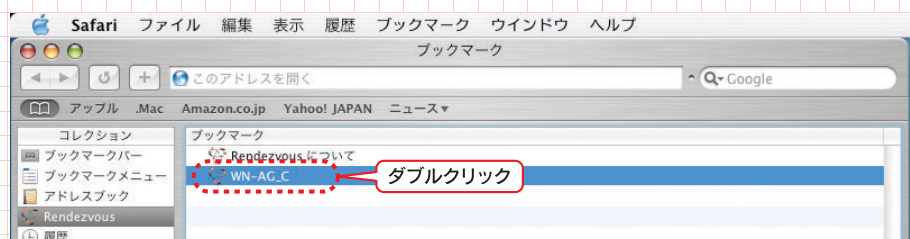
⑤本製品の[WLAN]ランプが点灯したら、コピー完了です。
これで設定は完了です。無線化したい機器に本製品を接続してご使用ください。

2 本製品と設定用パソコンをつなぐ

参考

本製品は「縦置きスタンド」を利用しての縦置き、「壁掛けキット」を利用しての壁掛けもできます。
詳しくはオンラインマニュアルをご覧ください。

3 設定画面を開く

❶ Webブラウザ「Safari」を起動します。

❷ メニューバーの[ブックマーク]→[すべてのブックマークを表示]をクリックします。

❸ コレクションの[Rendezvous]から、[WN-AG_C]をダブルクリックします。
⇒本製品の設定画面が起動します。

注意 本製品が見つからない場合は、30秒ほど待ってから再度上記を行ってください。

4 アクセスポイントを設定する

セットアップウィザードの手順にしたがって、本製品の設定を行います。

❶ [Setup Wizard]をクリックします。

❷ 枠内をクリックしてから「IODATA」(大文字、半角英字)と入力して、[Login]ボタンをクリックします。

❸ [次ページ]ボタンをクリックします。通常、設定の必要はありません。

④ 本製品のIPアドレスを設定します。

IPアドレス	IP本製品に割り当てるIPアドレスを設定します。
サブネットマスク	導入するネットワークに合わせたサブネットマスクを設定します。
ゲートウェイサーバーアドレス	導入するネットワークのゲートウェイサーバーのアドレスを設定します。(ルーターなどのIPアドレスを入力します)
DNSサーバー	本製品が参照するDNSサーバーのアドレスを設定します。(ルーターなどのIPアドレスを入力します)

⑤ 画面が表示された場合は内容を確認して、[OK]ボタンをクリックします。

⑥ 無線アクセスポイントと同じ[SSID]を入力します。

32文字までの半角英数字で入力します。大文字/小文字の区別もあります。

⑦ [クライアントモードの設定]が[Infrastructure]になっていることを確認します。

クライアントモードの設定　Infrastructure

⑧ [動作モード]を設定します。

動作モード(初期値:11g/b)	無線アクセスポイントが対応している動作モードを選択してください。 ●11g/SuperG:IEEE802.11gで動作します。 アクセスポイントが対応している場合は、SuperGで動作します。 ●11a/SuperA:IEEE802.11aで動作します。 アクセスポイントが対応している場合は、SuperAで動作します。 ●11b:IEEE802.11bで動作します。 ●Auto:アクセスポイントに合わせて、自動で設定します。

⑨ 無線アクセスポイントと同じ暗号化を設定して、[次ページ]ボタンをクリックします。

●暗号の種類の選び方

本製品と無線LANアクセスポイントの暗号化の種類を一致させる必要があります。本製品と通信する無線LANアクセスポイントが対応している暗号の種類を確認してください。(詳しくは、無線LANアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。)

無線LANアクセスポイントが[WPA-PSK]に対応している場合は、WEPより高度な暗号化である[WPA-PSK]に設定することをおすすめします。無線LANアクセスポイントが[WEP]のみに対応の場合は、[WEP]に設定してください。

●[WPA]および[802.1x]について

これらは、Radius認証サーバーを使用した高度な認証方式で、企業など特に高度なセキュリティーが必要な場合に使用します。この機能の運用には別途Radius認証サーバーと電子証明書発行サーバーの構築が必要になります。これらの仕組みを理解した上での運用が必要になりますので、通常は[WEP]や、[WPA-PSK]を使用してのセキュリティー強化を行ってください。(設定方法については、CD-ROM内のオンラインマニュアルをご覧ください。)

WEP Key	●16進数:0~9またはA~Fの文字列を入力します。 ●ASCII:半角英数字を入力します。 下記の文字数でWEP Keyを決めてください。 64(40)ビット:ASCII 5文字/16進数 10文字 128(104)ビット:ASCII 13文字/16進数 26文字 152(128)ビット:ASCII 16文字/16進数 32文字 無線LANアダプターなど通信相手側も同じ暗号キーの種類で設定する必要があります。通常は、[WEP Key 1]を使用します。

	ASCII	16進数
64(40)ビット	5文字	10文字
128(104)ビット	13文字	26文字
152(128)ビット	16文字	32文字

※[パスフレーズ]で設定する場合は、オンラインマニュアルをご覧ください。

②Pre-shared Key	8~63文字の半角英数字で入力します。
③WPA暗号モード	WPA-PSKでの暗号化方式を選択します。 ●[TKIP]:TKIP方式で暗号化します。 ●[AES]:AES方式で暗号化します。(TKIPより高度な暗号化です。) ●[TKIP&AES]:TKIP方式とAES方式どちらの暗号化設定の無線LANアダプターにも対応します。
④WPA Key更新間隔	キーの更新時間を設定します。　※0の時は、更新無効

⑩ [設定完了]ボタンをクリックします。

5 本製品を使う

① 接続しているパソコンから本製品を通して他の無線LANアダプター搭載パソコンなどに接続できることを確認します。

通信先でインターネットに接続可能※な場合は、設定用パソコンから無線でインターネットに接続できることをご確認ください。または、他のパソコンなどにアクセスできることをご確認ください。

※無線アクセスポイントにブロードバンドルーターが接続されているか、無線アクセスポイント機能付きのブロードバンドルーターを使用する必要があります。

② 設定用パソコンから本製品を取り外し、本製品のLANポートと、LANポートを持つ他の機器を、LANケーブルで接続します。

他の機器とは、LANポートを持つパソコン、ゲーム機、DVD・HDレコーダーなどのことです。

これで無線LAN通信ができる状態になりました。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター:〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ:http://www.iodata.jp/support/